



2024 年 11 月 定例市長記者会見

日時：2024(令和6)年11月22日(金)午前11時

場所：郡山市役所本庁舎2階 特別会議室

次 第

1 開 会

2 項 目

3 質 問

※質問は、「項目」、「フリー」に分けて行います。

※幹事社

・朝日新聞 ・テレビユー福島

4 閉 会

【項目一覧】

- | | |
|---|-----|
| (1) 2024(令和6)年12月議会補正予算の概要 | 別冊 |
| (2) 2025(令和7)年4月1日付け行政組織改編(案) | 資料2 |
| (3) 中央公民館へ勤労青少年ホームを統合 | 資料3 |
| (4) 市営住宅の入居要件を拡大します | 資料4 |
| (5) カスタマーハラスメント対策 | 資料5 |
| (6) 郡山市東山悠苑オンライン火葬予約システムをkintoneにより自主開発 | 資料6 |
| (7) 日本郵便株式会社へマイナンバーカード関連事務の委託開始 | 資料7 |
| (8) 「2025年郡山ハタチのつどい」の開催 | 資料8 |
| (9) 市内2施設における結核発生の現状 | 資料9 |

配布資料1 2024(令和6)年度上半期ふるさと納税寄附受入額

2025(令和7)年4月1日付け行政組織改編（案）



2025(令和7)年度組織改編 3つの理念

- I 「SDGs未来都市計画」、「郡山市まちづくり基本指針」の着実な推進と、「『新時代100年創造都市実現型』課題発見・解決先進都市の創生」の実現
- II 2030年・2040年・2050年からのバックキャスト思考で時代の変化に即応できる組織体制の構築
- III 「部局間連携・部局間協奏」により縦割りを打破し、「ウェルビーイングなまち郡山」の実現及び市民サービスの向上を可能とする組織体制の構築

主な組織改編内容

- 文化スポーツ部を**文化スポーツ観光部**へ改称
- 農林部と産業観光部を統合し、**農商工部**の新設
- 建設部を**建設構想部**へ改称
- 国保税収納課を収納課へ統合
- 道路維持課を**道路保全課**へ改称

行政組織数の増減

組織	令和5年4月1日	令和6年4月1日	令和7年4月1日	前回比
部相当	17	17	16	-1
部課中間相当	4	4	4	0
課相当	101	100	96	-4
室相当	40	43	43	0
係相当	241	239	236	-3

令和6年12月定例会 行政組織の改編に伴う関係条例の整備に関する条例を上程予定

- 関係条例 計6件
 - (1) 郡山市職員の特殊勤務手当に関する条例
 - (2) 郡山市水防協議会条例
 - (3) 郡山市スポーツ推進審議会条例
 - (4) 郡山市部設置条例
 - (5) 郡山市空家等対策審議会条例
 - (6) 郡山市高年齢者等就業支援団体認定審査会条例

施行期日
令和7年4月1日

2025(令和7)年4月1日付け行政組織改編 (案)



2024年11月 定例市長記者会見
資料2-2
総務部行政マネジメント課

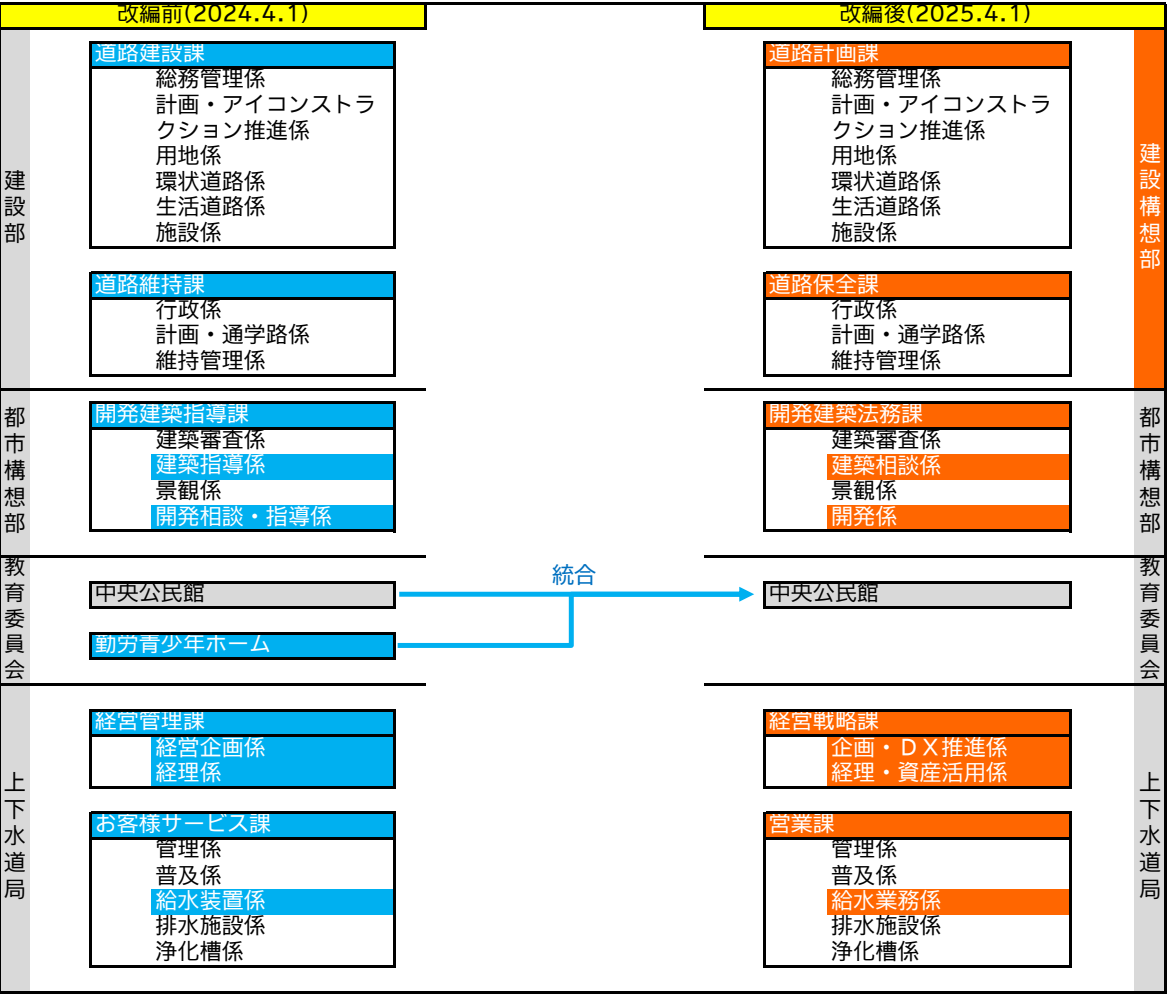
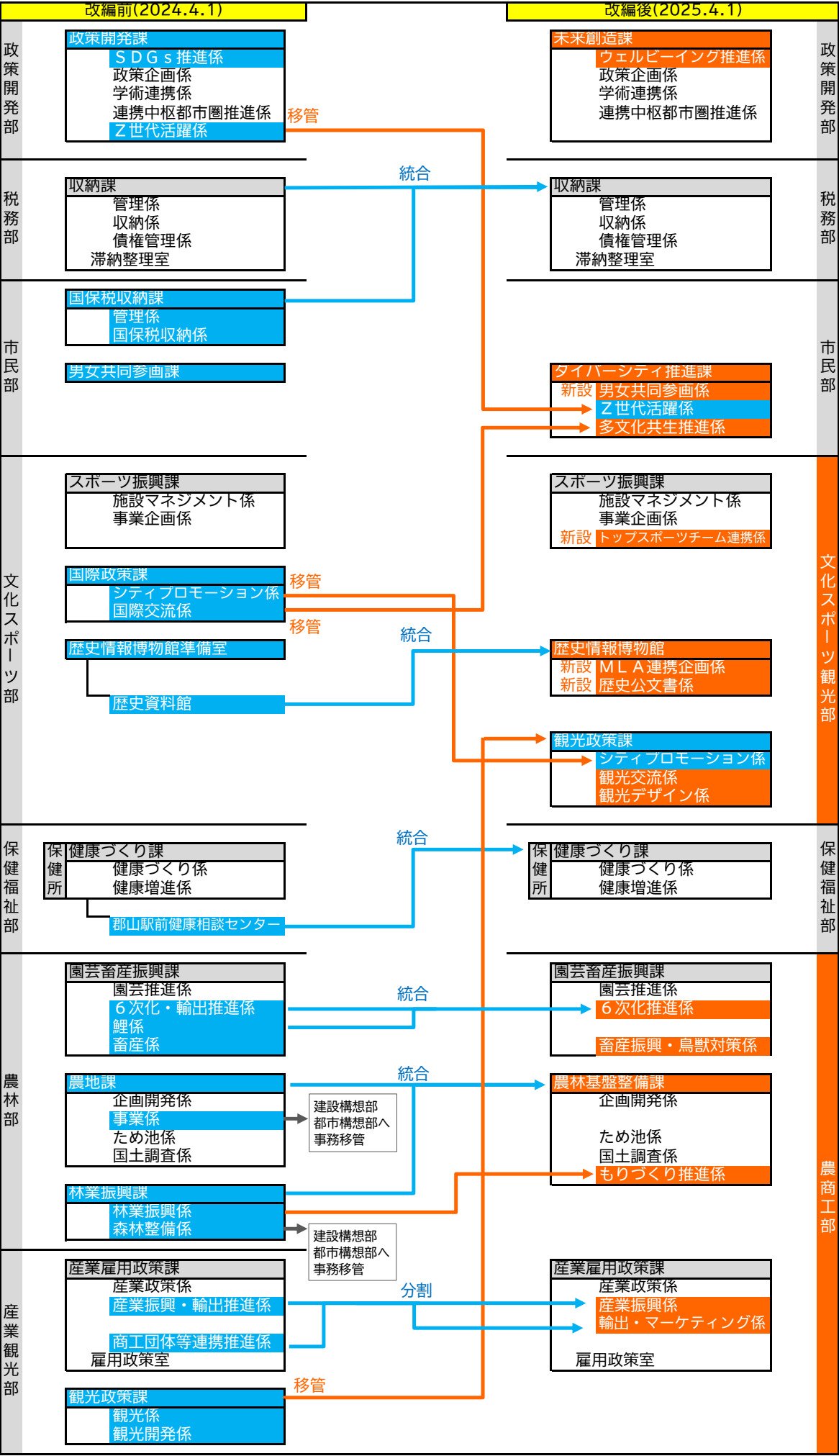
国 骨太の方針2024 (2024年6月21日閣議決定)
～賃上げと投資がけん引する成長型経済の実現～
市 まちづくり基本指針第八次実施計画策定方針
「ウェルビーイング都市実現型」課題発見・解決先進都市の創生

2025(令和7)年度組織改編 3つの理念

- I 「SDGs未来都市計画」、「郡山市まちづくり基本指針」の着実な推進と、「『新時代100年創造都市実現型』課題発見・解決先進都市の創生」の実現
- II 2030年・2040年・2050年からのバックキャスト思考で時代の変化に即応できる組織体制の構築
- III 「部局間連携・部局間協奏」により縦割りを打破し、「ウェルビーイングなまち郡山」の実現及び市民サービスの向上を可能とする組織体制の構築

	部名		改編内容	改編方針
1	政策開発部	課改称 係改称	➢政策開発課を 未来創造課 へ改称 ➢政策開発課 SDGs推進係 を ウェルビーイング推進係 (市民、社会の満足度、幸福度の向上を推進する係)へ改称	次の100年を見据えたウェルビーイングなまちづくりの推進
2	税務部	課統合	➢市民部 国保税収納課 を 収納課 へ統合	収納窓口の一本化による事務効率化と収納率向上
3	市民部	課改称 係新設 係移管 係改称	➢ 男女共同参画課 を ダイバーシティ推進課 (男女共同参画に加え、多様性を尊重し共存する社会の実現を推進する課)へ改称 ➢ダイバーシティ推進課へ 男女共同参画係 を新設 ➢政策開発部 政策開発課 Z世代活躍係 を ダイバーシティ推進課 へ移管 ➢文化スポーツ部 国際政策課 国際交流係 を 多文化共生推進係 へ改称し、 ダイバーシティ推進課 へ移管	性別、年代、国籍の隔たりなく、多様性社会の実現に向けた施策の推進
4	文化スポーツ部	部改称 課移管 課廃止 係改称	➢ 文化スポーツ部 を 文化スポーツ観光部 へ改称 ➢産業観光部 観光政策課 を 文化スポーツ観光部 へ移管 ➢ 国際政策課 を廃止し、 観光政策課 へ シティプロモーション係 を移管 ➢観光政策課 観光係 を 観光交流係 へ、 観光開発係 を 観光デザイン係 へ改称	文化活動、スポーツビジネス、観光政策の連携による地域経済の活性化
5		係新設	➢ スポーツ振興課 に トップスポーツチーム連携係 (プロスポーツチーム等と連携し、地域活性化を推進する係)を 新設	トップスポーツチームとの連携による地域活性化
6		課新設 係新設 係統合	➢ 歴史情報博物館準備室 を廃止し、 歴史情報博物館 を 新設 ➢歴史情報博物館に MLA連携企画係 及び 歴史公文書係 を 新設 ➢ 歴史資料館 を 歴史情報博物館 へ統合	歴史情報博物館開館に伴う体制整備 ※歴史情報博物館のみ開館日(2025年3月15日付け)に新設
			MLA Museum (博物館、美術館) Library (図書館) Archives (文書館)	
7	保健福祉部	係再編	➢健康づくり課 郡山駅前健康相談センター を 健康づくり課 へ再編	健康づくり課へ機能を集約し、事務の効率化
8	農林部 産業観光部	部統合 課統合 係統合 係改称 係再編	➢ 農林部 と 産業観光部 を統合し、 農商工部 を 新設 ➢園芸畜産振興課 鯉係 を 6次化・輸出推進係 に統合し、 6次化推進係 へ改称 輸出に関する事務 を産業雇用政策課 輸出・マーケティング係 へ事務移管 ➢園芸畜産振興課 畜産係 を 畜産振興・鳥獣対策係 へ改称 ➢農林部 農地課 と 林業振興課 を統合し、 農林基盤整備課 を 新設 ➢農地課 事業係 を廃止し、 農道及び法定外公共物(道路・水路)に関する事務 を 道路計画課 及び 道路保全課 へ、 農村公園に関する事務 を 公園緑地課 へ事務移管 ➢林業振興課 森林整備係 を廃止し、 林道に関する事務 を 道路計画課 及び 道路保全課 へ、 森林公園に関する事務 を 公園緑地課 へ事務移管 ➢林業振興課 林業振興係 を もりづくり推進係 へ改称 ➢産業雇用政策課 産業振興・輸出推進係 と 商工団体等連携推進係 を統合し、 産業振興係 及び 輸出・マーケティング係 へ再編	農商工連携による農業及び産業の活性化 輸出体制の強化 親和性のある事務を移管、集約し、事務の効率化
9	建設部	部改称 課改称	➢ 建設部 を 建設構想部 へ改称 ➢ 道路建設課 を 道路計画課 へ、 道路維持課 を 道路保全課 へ改称	業務内容に合わせた組織名の適正化
10	都市構想部	課改称 係改称	➢ 開発建築指導課 を 開発建築法務課 へ改称 ➢開発建築指導課 建築指導係 を 建築相談係 へ、 開発相談・指導係 を 開発係 へ改称	業務内容に合わせた組織名の適正化
11	教育委員会	課統合	➢ 勤労青少年ホーム を 中央公民館 へ統合	統合による窓口一本化で市民サービスの向上
12	上下水道局	課改称 係解消	➢ 経営管理課 を 経営戦略課 へ改称 ➢経営管理課 経営企画係 を 企画・DX推進係 へ、 経理係 を 経理・資産活用係 へ改称	業務内容に合わせた組織名の適正化
13		課改称 係改称	➢ お客様サービス課 を 営業課 へ改称 ➢お客様サービス課 給水装置係 を 給水業務係 へ改称	業務内容に合わせた組織名の適正化

2025(令和7)年4月1日付け 組織改編新旧対照表

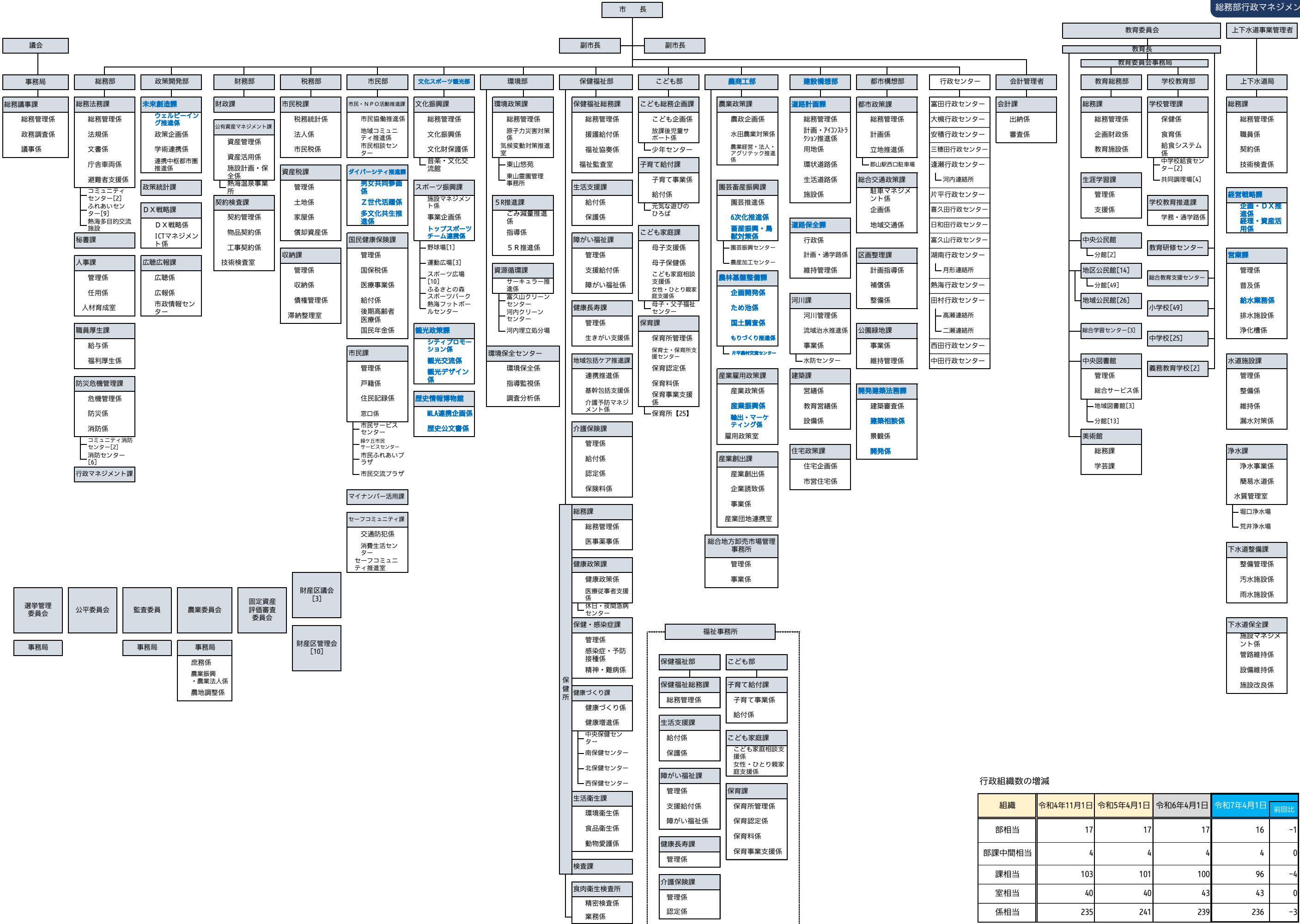


凡例

組織改編対象
新設又は改称
→ 移管
→ 統合・分割

2025(令和7)年4月1日付け郡山市行政組織図（案）

2024年11月 定例市長記者会見
資料2-4
総務部行政マネジメント課



行政組織数の増減

組織	令和4年11月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日	令和7年4月1日	前回比
部相当	17	17	17	16	-1
部課中間相当	4	4	4	4	0
課相当	103	101	100	96	-4
室相当	40	40	43	43	0
係相当	235	241	239	236	-3

中央公民館へ勤労青少年ホームを統合

全世代生涯学習施設及び社会教育の拠点機能の強化を図るため、中央公民館に勤労青少年ホームを統合します。

【勤労青少年とは】勤労者、職業訓練を受けている者又は求職者で35歳未満のもの（郡山市勤労青少年ホーム条例第2条）

1 経緯

- 1971（昭和46）年5月、「郡山市勤労青少年ホーム」開館
- 2015（平成27）年4月、東日本大震災により被災した中央公民館、勤労青少年ホーム両施設を合築して再建
- 2015（平成27）年9月、「勤労青少年福祉法」が「青少年の雇用の促進等に関する法律」に改正、勤労青少年ホームに関する規定が削除される。
- 2021（令和3）年5月、1971（昭和46）年5月の勤労青少年ホーム開館より50年が経過、当ホームの用途変更が可能となる。
※「補助事業等により取得し、又は効用の増加した財産の処分制限期間」（平成20年7月11日厚生労働省告示第384号）により処分制限期間は50年
- 2024（令和6）年2月に郡山市立公民館運営審議会から、同年8月に郡山市勤労青少年ホーム運営委員会から、中央公民館に勤労青少年ホームを統合するよう提言がある。

中央公民館と勤労青少年ホームを統合

効果

勤労青少年世代の福祉の増進や社会教育の向上が図られるとともに、多世代の交流による仲間づくり、地域づくりにつながる。



統合後の運営方針

- ・統合後も公民館事業として勤労青少年事業を継続
- ・全世代型生涯学習において、これまでの勤労青少年事業の対象を35歳以上にするなど柔軟な展開を図る。

現行（貸室）

中央公民館	勤労青少年ホーム
第1講義室	第8講義室
第2講義室	第9講義室
第3講義室	第10講義室
第4講義室	調理室
第5講義室	工作室
第6講義室	音楽室
第7講義室	講師控室
第1和室	多目的ホール
第2和室	
第3和室	

統合後（貸室）

中央公民館	
第1講義室	第1和室
第2講義室	第2和室
第3講義室	第3和室
第4講義室	調理室
第5講義室	工作室
第6講義室	音楽室
第7講義室	講師控室
第8講義室	多目的ホール
第9講義室	
第10講義室	

メリット

統合により施設予約等の手続きが簡素化され、利用者の利便性が向上。

2 条例改正

以下の条例改正議案を令和6年12月定例会に上程

- ①郡山市立公民館条例・・・・・・・・・・郡山市勤労青少年ホーム条例に規定する貸室、使用料等を追加
- ②郡山市勤労青少年ホーム条例・・・・・・・・廃止
- ③その他関係条例から「勤労青少年ホーム」に係る規定を削除

3 施行期日

2025（令和7）年4月1日

市営住宅の入居要件を拡大します

～子育て応援・学生支援・パートナーシップ制度利用者の支援～



2024年11月 定例市長記者会見
資料4 建設部住宅政策課

1 子育て応援

本市の活動宣言である「郡山市は全力で子育て応援中！」の具体的な取り組みの一環として、「優先募集枠」と「所得基準」を拡大します。

(1) 優先募集枠の拡大

親権者の年齢「40歳未満」を撤廃 → 「**子育てをする方**」なら、**誰でも入居可能**に

(2) 所得基準の拡大

入居可能な「**所得基準**」を**拡大**し、子育て世帯の入居を促進します。

＜夫婦共働き、小学生1名の3人暮らしの場合＞

世帯月収 438,000円（夫婦共に収入219,000円） → 世帯月収 502,000円（夫婦共に収入251,000円）が応募可能に



2 学生支援

(1) 「優先募集枠」に「**学生向け**」を新設

(2) 「**市外出身学生**」の入居が可能に

市内に「住所、勤務場所を有する方」 → 市内に「住所、勤務場所、**通学場所を有する方**」が**入居可能**に



3 パートナーシップ制度利用者の支援

福島県が、2024年9月2日に「福島県パートナーシップ制度」を導入。

本市の市営住宅でも、「**福島県パートナーシップ制度利用者**」が**入居可能**に



施行日

公布の日施行

（所得基準の拡大は、2025(令和7)年4月1日）

カスタマーハラスメント対策



2024年11月 定例市長記者会見
資料5
総務部 人事課・職員厚生課

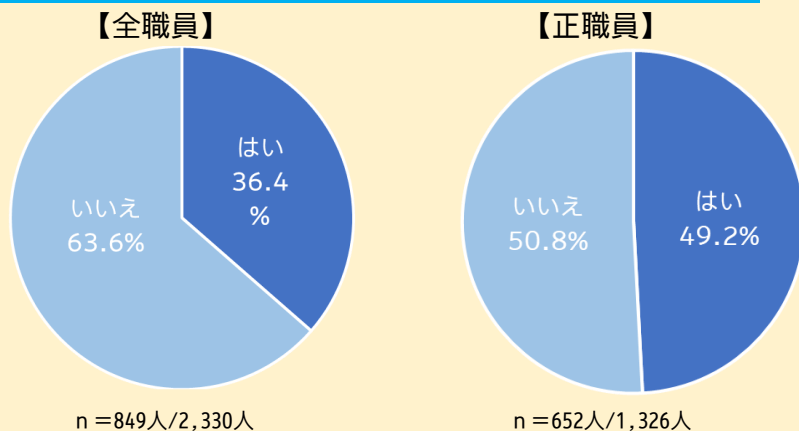
カスタマーハラスメント（以下、「カスハラ」という。）は、近年社会問題化しており、全国的に防止策を実施する自治体が増えている状況です。

今回、職員アンケートによるカスハラの実態調査結果等を踏まえ、職員が安心・安全に業務に取り組める環境づくりの一環として、職員の個人情報等に配慮し「**名札の表記見直し**」「**執務室出入口への座席表掲示の廃止**」や「**カスハラ予防の周知啓発活動**」を実施します。

1 職員アンケート結果概要

- ✓ 対象者 / 正職員、再任用職員、任期付職員、
臨時的任用職員、会計年度任用職員
- ✓ 実施期間 / 2024（令和6）年5月31日～6月12日
- ✓ 回答率 / 2,330人/3,452人（回答率：67.5%）

（1）5年以内にカスハラを受けたことがあるか？



（2）カスハラを受けた内容で回答の多いもの

- ・長時間の拘束や同じ内容を繰り返すクレーム
- ・大声による威圧
- ・名誉棄損、侮辱、ひどい暴言
- ・机、カウンター等をたたく
- ・脅迫

2 カスハラ予防に向けた取り組み

（1）名札の表記見直し



（2）執務室出入口の座席表掲示の廃止

（3）来庁者へのカスハラ予防周知啓発



※ 厚生労働省WEBサイト
カスハラ対策啓発ポスター

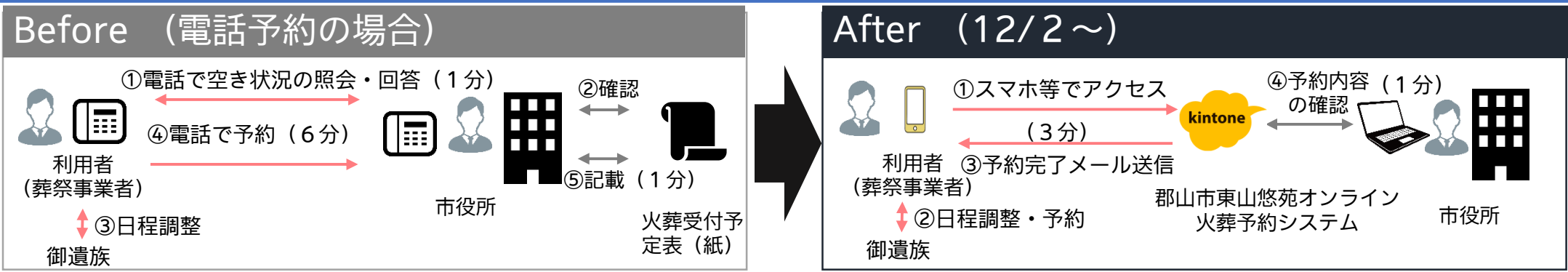
運用開始日：2025（令和7）年1月1日

郡山市東山悠苑オンライン火葬予約システムをkintoneにより 自主開発

郡山市東山悠苑の火葬予約ができるオンラインシステムをkintoneで職員が構築しました。
(職員による構築では県内初) ※kintoneについては別紙参照

運用開始 12月2日(月) ※同月12日(木)以降の火葬予約が可能

1 概要



2 利用できる方(事業者)

郡山市東山悠苑の火葬予約をする葬祭事業者(火葬件数 年間約4,300件)
※利用の際は、事前に利用登録が必要となります。利用登録をしない場合でも空き状況の確認ができます。

3 利用される方のメリット等


- ・オンラインのみで手続きが完結します。(365日、24時間予約可能)
- ・予約の所要時間が葬祭事業者7分から3分に、市では8分から1分に短縮されます。
- ・官民共に、タイパ、コスパが向上します。(葬祭事業者：年間286時間削減、市：年間500時間削減)

4 他自治体の状況等

- ・福島県内でも火葬予約システムの導入が進んでいます。(導入済の自治体 福島市、須賀川市、本宮市など)
- ・ローコードツールで職員による構築では、本市が県内で初の導入事例となります。

（別紙）ローコードツール「kintone」の活用について

kintoneとは

- プログラミングの知識がなくても、ローコードで業務のシステム化や効率化を実現するアプリを作れるサービスです。
 - 郡山市では2022年度にサービス導入し、これまでに約30個のアプリが作成されています。
 - 2023年度は、約85時間の業務時間削減効果がありました。
 - 今後もデジタル技術を最大限活用した業務効率化と、市民サービスの向上を推進してまいります。
- 
- The Kintone logo is located in the bottom right corner of the slide. It consists of a yellow cloud-like shape with the word "kintone" written in black lowercase letters inside it.




本市職員が作成したアプリ

kViewer		
郡山市行政センター窓口の空き状況		
注意事項として行政センターと4連絡所の営業間はこちら		
市民課窓口定休予定はこちら		
マイナンバーカードについてはこちら		
台数更新されません。		
最新の情報を確認する際には、ページを更新してください。		
位置や駐車場混雑状況等を確認したい場合は詳細欄をタップしてください。		
詳細	行政センター・名称	更新日時
	郡山市行政センター	2024-08-27 13:32
	河津事務所(富雄)	2024-05-27 15:13
	湖沼庁舎行政センター	2024-08-24 18:00
	川村事務所(新田)	2024-05-27 15:10
	二子事務所(長村)	2024-05-27 18:34
	高島事務所(長村)	2024-05-27 18:11
	湖沼庁舎センター	2024-05-27 11:32

行政センター案内アプリ

各行政センターの混雑状況が一目で分かるアプリです。Googleマップで行政センターまでの道順を表示することもできます。

(2023年度～運用)



郡山市U10ターン移住支援金 確認フロー

確認1

郡山市U10ターン移住支援金の申請書類が受理されているかの確認フローです。

※申請した本人・家族の方には必ずお読みください。市庁舎内には本人のみ入館が出来ます。本人の同伴のご入館となります。

※申請書類の提出、受付、申請、審査と決定は約1週間掛かります。必ずお読みください。

■申請に必要不可欠な⑤

- ☐ 移住支援金の申請受付は、本支援金の受け取り窓口及びU10ターンの移住支援金の申込みは、必ず、
- ☐ 本人が移住を希望する移住先（町・市）に提出します。
- ☐ このフローにて「移住先決定の通知書（決定が出来る）」と審査した上で決定し、決定書に基づき決定が出来る

⑥ドルムホーム ※ 現在お住まいの町役所（市・町・区役所） ※

Q1 町役所の住所を教えてください ※

☐ 企業団2号区内 ☐ 企業団（郡2号区外） ☐ 立派村外の自治体

戻る
次へ

移住支援金対象確認アプリ

自身が支援金の対象となるか確認することができるアプリです。
選択した回答に応じて表示する質問を変えることができます。
(2023年度～運用)



その他作成されたアプリ

- 公民館学習スペース空き状況
- 運転日誌
- 災害対応状況台帳
- kintoneアプリ管理台帳
- RPA管理台帳
- 「こおりやま広域圏」つながるフォトコンテスト投票
フォーム
- 行政手続きオンライン化状況調査
- アナログ規制の点検・見直し実施状況調査
- 郡山市と他の機関との連携協定一覧
- 健診日予約枠管理
- 健診者管理アプリ
- 化学物質データベース
- 薬品台帳
- 火葬予約システム など

日本郵便株式会社へマイナンバーカード関連事務の委託開始

日本郵便株式会社東北支社とマイナンバー関連事務の委託契約を締結し、郡山郵便局においてマイナンバーカードの交付申請（申請時来庁方式）の受付を開始する。 **※開始予定日 2024年12月2日（月）**

1 事務を取り扱う郵便局

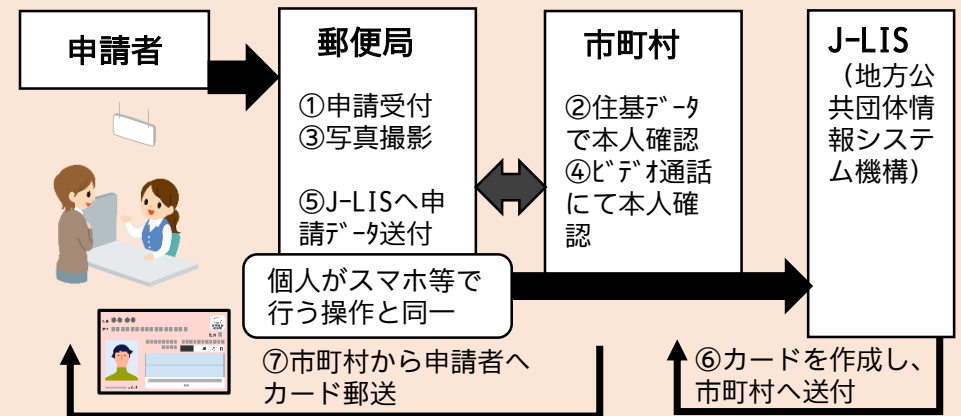
郡山郵便局 郡山市朝日2-24-6



2 取り扱う事務の範囲

●マイナンバーカードの新規発行事務（申請時に郵便局来局）

※郵便局で申請を受け付け、市職員がビデオ通話で本人確認を行い、後日市役所から申請者のご自宅にカードを郵送する。



3 取扱い開始日及び時間

2024年12月2日（単年度契約・双方の合意による契約更新を予定）
取扱時間：平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時

4 事務委託開始までのスケジュール

協議書取り交し

- ・事務取扱い郵便局
- ・取扱う事務の範囲
- ・取扱い期間

R6.1.30

市議会の議決

- ・3月定例会において、郵便局の指定に係る議案及び関連予算を提出

R6.3月

事務委託契約締結

- ・日本郵便株式会社東北支社と事務委託契約

R6.11月

事務委託開始

- ・マイナンバーカード交付申請の受付事務を開始

R6.12.2～

「2025年郡山市ハタチのつどい」の開催

2024年11月 定例市長記者会見
資料8 教育総務部生涯学習課

「2025年郡山市ハタチのつどい」は、2025年1月12日（日）にビッグパレットふくしまにおいて開催します。

1.開催概要

趣 旨	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする 20歳の青年を祝い励ますとともに、互いに祝福しあい、 これまで育ててくれた親や友人、地域、恩師等へ感謝し、 夢と希望を語り合う集いの場として開催する。
主 催	郡山市、郡山市教育委員会、 郡山市ハタチのつどい企画委員会
日 時	令和7(2025)年1月12日（日） 13：30～14：30（12：30開場）
会 場	ビッグパレットふくしま 多目的ホール
対象者	<u>平成16（2004）年4月2日～</u> <u>平成17（2005）年4月1日生まれ</u> ～対象人数：3,400人～ ※本市においては、成年年齢引き下げ後も 20歳の方を対象に実施
内 容 （昨年度）	・会場を全面使用し、かつ時間を短縮して開催。 ・当日の式典の様子をオリジナルウェブサイト（※）内で ライブ配信する。 （※）オリジナルウェブサイトは対象者のみ閲覧可能。 閲覧に必要なID、パスワードは案内はがき（入場券）でお知らせします。

2.参加方法

市内に住民登録をしている方

12月上旬に案内はがき（入場券）を送付します。

市外に住民登録をしている方

以下のいずれかの方法で参加が可能です。

■市ウェブサイトでの申し込み

【市ウェブサイトURL】



<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/151/22926.html>

【期間】 12/1（日）～20（金）

■窓口での申し込み

※父母など代理人からの申し込みも可

【期間】 12/1（日）～1/10（金）

【場所】 郡山市生涯学習課（本庁舎5階）
…土・日曜日、年末年始を除く
各公民館
…第3日曜日、年末年始を除く

～詳細は市ウェブサイトをご覧ください～

市内2施設における結核発生の現状



2024年11月 定例市長記者会見
資料9 保健所保健・感染症課

1 概要

- 市内2施設（高齢者施設、医療機関）における結核発生（10/2：記者発表）
- 【高齢者施設】 接触者健康診断（接触者健診）対象者108人中 ⇒ 感染者26人、発病者9人[11月15日時点]
- 【医療機関】 10月15日以降、結核患者との最終接触日から3ヶ月後を目途に、順次、接触者健診を実施中 ⇒ 「感染者」及び「発病者」なし[11月15日時点]

2 2施設の現状[11月15日時点]

高齢者施設

■ 健診実施状況

接触者健診対象者	健診結果	
	結核 感染者	結核 発病者
108人(52人)	26人(30人)	9人(2人)
	※（ ）内は、10/2記者発表時の該当者数 ※ 発病者に先発患者2人含まず	

《健診対象者増加理由》

10月2日以降、発病者の家族等を健診の対象者としたため

「感染者」

結核菌に感染しているが、発病していない方

「発病者」

結核に感染後、結核菌が活動し始め菌が増殖し、症状が出現した方

■ その他

- ・ 治療が必要な方は、(公財)結核予防会結核研究所、福島県、(一社)郡山医師会と緊密な連携のもと、全員適切な治療を受けております。

医療機関

■ 健診対象者数

接触者健診対象者 4,340人(2,733人)
※（ ）内は、10/2記者発表時の発表者数

《健診対象者増加理由》

10月2日以降、来院者・同行者等の接触者が判明し対象者としたため

■ 健診実施時期

- ・ 10月15日以降、対象者に健診通知を発送の上、最終接触日から3ヶ月後※1を目途に、市内の指定医療機関(総合病院 等)で、順次、接触者健診を実施中(血液検査 等)

■ 健診実施状況

健診通知発送者	3,326人
健診受診者数	1,285人
健診結果発送分(血液検査)	588人
うち結核感染者	0人
うち結核発病者	0人

※1：3ヶ月以降に実施する理由
結核菌は体の中で増殖するのに時間がかかるため、3ヶ月以内に実施すると、感染していても「陰性」となり、正確な判定ができないため

3 今後の対応

■ 【高齢者施設】 【医療機関】

- ・ 接触者健診の継続実施

2024(令和6)年度上半期ふるさと納税寄附受入額

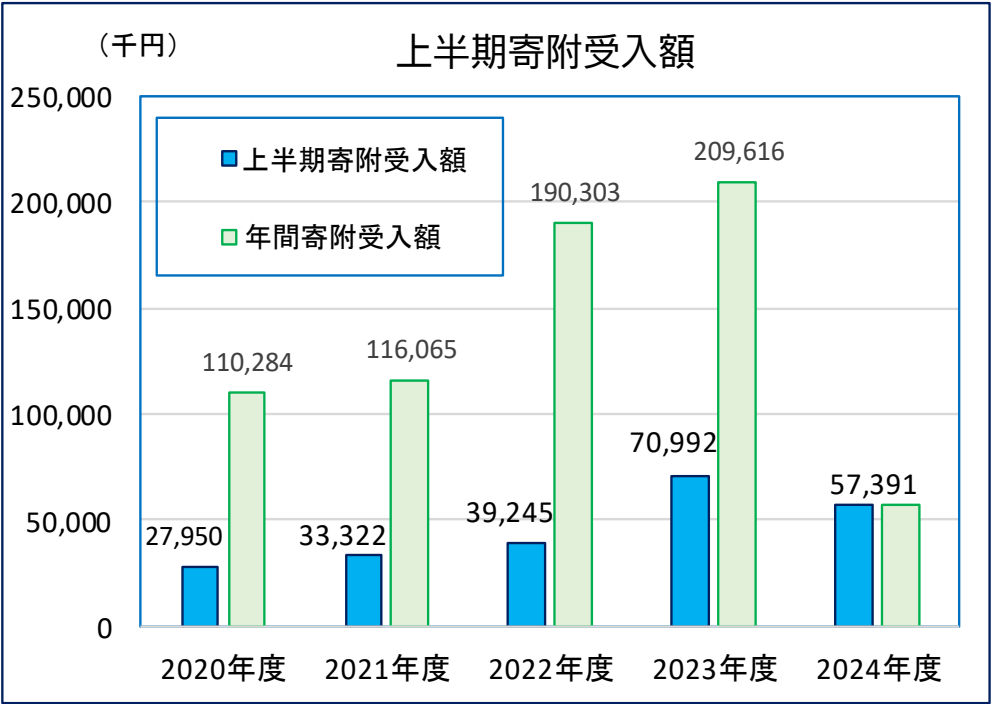


2024年11月 定例市長記者会見
配布資料 1 税務部市民税課

●上半期寄附受入件数及び受入額 (単位: 千円)

年度	件数	寄附受入額	年間件数	年間寄附受入額
2020年度	1,211	27,950	5,028	110,284
2021年度	1,499	33,322	5,537	116,065
2022年度	1,762	39,245	6,126	190,303
2023年度	3,358	70,992	6,954	209,616
2024年度	2,429	57,391	2,429	57,391

※2024年度は9月まで



※ 2023(令和5)年度は、ふるさと納税の返礼品等に関するルールが10月に厳格化されたため、直前の9月に駆け込み申請が急増したことにより、2023年度上半期の寄附額が大幅増となった。

◆2024年度上半期人気返礼品ランキング(4月1日～9月30日)

No.	返礼品名	件数
1	銘菓 ままどおる 8個 エキソンパイ 10個 詰め合わせ	139
2	料理酒「旬味」セット 720ml×2本	121
3	にいだしぜんしゅセット(合計2本)	89
4	完熟梨 幸水 大玉(10～12玉)	83
5	にいだのオールセット(合計6本)	61
6	梨 幸水 約5kg	60
7	クリームボックス セット 13個入	57
8	ブレンドドウィスキー 山桜 黒ラベル 700ml	55
9	楽天トラベルクーポン 寄付額10,000円	51
10	もぎたて! 特選幸水 約3kg(大玉6～8個入り) 梨	49
11	もぎたて! 特選幸水 約5kg(大玉9～12個入り) 梨	48
12	楽天トラベルクーポン 寄付額30,000円	44
13	楽天トラベルクーポン 寄付額20,000円	40
14	銘菓 ままどおる 15個入り	37
15	果汁あふれる! 特選豊水 約5kg(大玉8～12個入り) 梨	33
16	果汁あふれる! 特選豊水 約3kg(大玉6～8個入り) 梨	33
17	楽天トラベルクーポン 寄付額50,000円	30
18	完熟梨 豊水 大玉(10～12玉)	30
19	クリームボックス MIXセット 11個入	30
20	963 アクシスワールドブレンドドウィスキー 700ml瓶カートン入り	29

- 菓子
- 発酵食品(酒など)
- 果物
- 旅行クーポン

■上位人気のふるさと納税返礼品

1位

2位

4位